

入 札 仕 様 書

手術手技用超音波診断装置一式の購入

令和6年10月

南和広域医療企業団

第1 物品名及び数量

手術手技用超音波診断装置一式

第2 総則

- 1 本機器が完全に稼働するために必要な本機器の納入にかかる経費をはじめ、運搬費、搬入費、据付費、ネットワーク作業費及び調整費等を含めた作業に要する経費、養生材料費、報告書作成費、操作等の説明または教育に要する経費等の諸経費を含めた経費は、全て落札者が負担すること。
- 2 本機器におけるアプリケーション等については、納品時点における最新の仕様で納品すること。
- 3 本機器の設置に当たっては、南和広域医療企業団（以下「企業団」という。）の承認を受けてから設置工程に入ること。

第3 本機器の構成

「別紙1」または「別紙2」記載の、下記いずれかの構成のとおり

調達機器品名 富士フィルムヘルスケア製 超音波診断装置 (ARIETTA650) 一式
(機器構成) 別紙1のとおり

調達機器品名 GEヘルスケア・ジャパン製 汎用超音波診断装置 (bkActiv) 一式
(機器構成) 別紙2のとおり

第4 調達物品に備えるべき技術的要件

1. 本機器の性能、機能に関する要件

- 1 超音波診断装置本体は以下の要件を満たすこと。
 - 1.1 走査方式は電子コンベックス走査、電子リニア走査が可能であること。
 - 1.2 動作モードはBモード、Mモード、Dモード(PW)、Color Flowモード、Power Flowモードが可能であること。
 - 1.3 同時に4本以上のプローブを接続し電子的に切り替えて使用可能であること。
 - 1.4 超音波造影剤を使用した造影超音波検査に対応可能であること。
 - 1.5 観測用モニタは、19インチ以上のディスプレイでチルト、左右、旋回方向に位置調整可能であること。
 - 1.6 前面と背面に運搬用ハンドルを有すること。
 - 1.7 バッテリーの搭載が可能であること。
 - 1.8 本体重量は移動を考慮し100kg以下であること。
 - 1.9 内蔵ハードディスクは500Gb以上であること。
 - 1.10 Bモードに関し、フルデジタルビームフォーマーであること。
 - 1.11 Bモードに関し、ノイズを低減するスペckルリダクション機能を有すること。
 - 1.12 Bモードに関し、コンパウンドスキャンが可能であること。
 - 1.13 Bモードに関し、ティッシュハーモニックイメージング(THI)を有すること。
 - 1.14 Bモード画質の最適化機能を有すること。

- 1.15 Mモードに関し、上下・左右表示が可能であること。
- 1.16 PWモードに関し、上下・左右表示が可能であること。
- 1.17 PWモードに関し、流速反転表示が可能であること。
- 1.18 PWモードに関し、オートトレースが可能であること。
- 1.19 PWモードに関し、PRFとベースラインの最適化がボタン一つで可能であること。
- 1.20 PWモードに関し、HPRFモードが可能であること。
- 1.21 カラーマップは6種類以上を搭載していること。
- 1.22 静止画・動画の保存が可能であること。
- 1.23 保存画像のゲインの変更が可能であること。
- 1.24 保存した動画の再生表示が可能であること。
- 1.25 保存した動画の再生速度が可変であること。
- 1.26 DICOM3.0に準拠したデータ通信機能を有すること。
- 1.27 DICOMフォーマットでデータの出力が可能であること。

2 プローブは以下の要件を満たすこと。

2.1 リニアプローブは以下の要件を満たすこと。

- 2.1.1 周波数は13-5MHz以上であること。
- 2.1.2 視野幅は40mm以上であること。
- 2.1.3 トラペゾイドスキャンが可能であること。

2.2 リニアプローブは以下の要件を満たすこと。

- 2.2.1 周波数は18-5MHzであること。
- 2.2.2 視野幅は38mm以上であること。
- 2.2.3 トラペゾイドスキャンが可能であること。

2.3 術中/T型プローブは以下の要件を満たすこと。

- 2.3.1 周波数は14-5MHz以上であること。

2.4 術中/ラパロ/腹腔鏡用プローブは以下の要件を満たすこと。

- 2.4.1 周波数は12-4MHz以上であること。
- 2.4.2 腹腔鏡手術の際、10mm以上のトロカールから挿入可能であること。
- 2.4.3 先端部が上下・左右4方向に90度屈曲することができること。

2.5 術中/穿刺/バーホールプローブは以下の要件を満たすこと。

- 2.5.1 周波数は8-5MHz以上であること。
- 2.5.2 視野角は76度以上であること。

2.6 体腔内プローブに関し以下の要件を満たすこと。

- 2.6.1 周波数は10-2MHz以上であること。
- 2.6.2 視野角は180度以上であること。
- 2.6.3 専用の穿刺ガイドを有すること。

3 白黒ビデオプリンタは以下の要件を満たすこと。

- 3.1 感熱記録方式で256階調以上の鮮明なプリントが可能であること。

4 信号の出力に関し以下の要件を満たすこと。

4.1 DVI 出力が可能であること。

4.2 S-VIDEO 出力が可能であること。

2. 本機器の性能等以外の要求要件

1 設置条件

本機器の設置条件は、以下の要件を満たすこと。

ア 企業団担当者が指定する場所へ設置すること。

イ 契約締結後速やかに、搬入日時及び搬入経路等について、企業団担当者と協議し、その結果を書面にて報告すること。

ウ 物品の搬入・設置等に際しては、病院業務に支障をきたさないよう企業団担当者の指示に従うこと。また、施設・設備等に損傷を与えないよう細心の注意を払うこと。

なお、万一損傷等を与えた場合は、直ちに企業団担当者へ報告し、落札者の費用負担により速やかに原状回復を行うこと。

エ メーカー名・規格・型番等が明確に確認できるものを用意しておくこと。確認できない場合は、検査不合格とする。

オ 医療情報システムに接続する必要がある場合は、接続関連費用を本調達内に含めること。

カ IP アドレス設定は、病院体系に従うこと。

キ 落札者の責任範囲については、設置場所への搬入、据付、配線接続、試運転調整及び動作確認等を行うこととする。

ク 接続に関連する仕様確認、テスト、リハーサル立会及び本稼働立会などの業務を行うこと。

ケ 落札から納入までに装置の仕様変更やソフトのバージョンアップがあった場合は、企業団と協議の上、最新の仕様にて引き渡すこと。

コ 設置に際して、設置室内等の変更工事（1次側電源工事等も含む。）が必要となる場合は、全て落札者の責任として本装置の稼働に支障が無いように工事、調整を行うこと。

サ 納入物品一式（全品）のリストを書面で2部以上及び電子データで提出すること。

シ 設置工事期間の工程を企業団担当者と事前に打ち合わせ、その指示に従うこと。

ス 上記アからシまでに関して発生する費用は、全て落札者が負担すること。

3. その他

その他の事項に関して、以下の要件を満たすこと。

ア 本機器の日本語操作マニュアルを書面及び電子データ（pdf 形式）で提出すること。

イ 簡易説明マニュアルを書面で2部以上及び電子データ（pdf 形式）で提出すること。

ウ 取扱説明に関する導入時教育訓練は、企業団担当者が指定する日時、場所で行うこと。

エ 本機器の試運転及び取扱説明に関する導入時教育訓練に必要な消耗品等は、落札者の負担において用意すること。

オ 納品日以降1年間は本機器の性能を無償で保証すること。

カ 納品日以降1年間は故障、保守等の対応を無償で行うこと。

キ その他、本仕様書に記載のない事項については、適宜、企業団担当者と協議すること。